

■：厳寒の続く2月10日に財務省が発表したわが国の借金残高(国債と借入金、政府短期証券の合計) 958兆円で過去最大を更新。12年度末には1千兆円を突破する見込みとか。日銀は物価を年1%上昇させて景気浮揚を計るそう。これでモノを作る会社のもうけが増えて働く人の賃金が上れば消費者物価の1%ぐらい上っても不景気にはならないでしょう。国の借金も経費削減、役人の頭数を減らして徐々に少なくしていくことですね。

■：国会議員を筆頭に県会、市会、町議会の議員数もどんどん減らす。大阪市長の橋下某が数千万の年収、それで行政を地道にこなして市民のためになっているのかどうか、毎日テレビのお笑い番組のネタを仕入れているだけでは? この手の議員連中が多過ぎます。イタリアの閣僚のように経済通の人間にして国家財政破綻の危機を回避しようとしているのを少しは見習ったら。

■：税金の無駄の筆頭は防衛大臣の田中某でしょう。沖縄視察で小学校上空を飛ぶヘリを見て「そんなに

多いわけじゃないでしょう」、硫黄島の読み方を聞かれて『いおうとう』ではないかと思う』—これでは「一刻も早く交代させた方がいい」と迫られるのは当然。なにせ税金の無駄遣いが4283億円(官庁や政府出資法人の不適切経理)、数10兆円の役人の人件費を減らせば簡単なことと思いますが。

■：天皇陛下が冠動脈バイパス手術を受けられたのが2月18日、無事済んだようで国民の多くはホッとしたことでしょう。英国のエリザベス女王が去る2月6日、即位60年を迎えられました。85歳でお元気なこと。女王の母・エリザベス皇太后が101歳の長寿を保たれています。天皇は78歳、象徴として永生きしてもらわねば。アホ、バカ政治家が政治・行政のトップ面(ヅラ)しているのに国民はイヤな憶いをさせられているのですから。

■：日本は長寿国、女86歳は世界1、男は79歳で4〜5位。年寄りが永生きするのは目出たいこと、しかし少子高齢化で、かわい、元気なチビちゃんたちの数が減って行くのはなんと寂しい限り。女性1人が生む子どもが2・07人を下回ると人

口が減る計算。ある女子大生、テレビに映る男たちのアホ面を見ていると「子どもなんか欲しくない」。野郎「のみなさん、どうぞ魅力ある男性を心がけてね」。

■：米ポップス界の女王といわれた女性歌手ホイットニー・ヒューストンさんが去る2月11日死去、48歳の若さで。世界中のファンには衝撃的な悲しいニュースでした。麻薬やアルコールの依存症に悩まされていたようですが、元気な時のあの美声、一度聞いたら忘れられないほど魅力がありました。逆に日本人が感動させられたのが17歳の高校生菅井円加(まどか)嬢がスイスのローザンヌ国際バレエコンクールで優勝の報。若手の登竜門で見事な踊りっぷり、多くの日本人がTVの前で「万歳」を叫んだことでしょう。それまで国会予算委員会などの中継で政治家のおどろおどろしい威張り面を見せつけられた者にとって、あの円加ちゃんの丸い顔いっぱい笑顔を見たら「ああ救われた」となります。外国人は皆言ってくれます。「日本女性は本当に愛らしい。やさしさ、素直さがひしひしと伝わって来る」と。野郎ども毅然と男らしくしましょうや。

月刊公論 MONTHLY
KORON

4月号 第45巻4号

平成24年4月1日発行 毎月15日発売
定価890円(本体848円) 送料92円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦
発行所 株式会社社界通信社
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616
印刷所 株式会社廣済堂
取次店 トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。